

# デジタル製造マスター科

製造技能職・機械オペレーターや設計部門におけるCAD操作及び設計補助、産業用ロボットオペレーターなどのモノづくり関連職種の技術・スキルを学べます。

**募集期間** 令和6年10月15日(火)～令和6年11月26日(火)

**選考日** 令和6年12月3日(火) 詳細は、「選考会のご案内」をご確認ください。

**訓練期間** 令和6年12月17日(火)～令和7年5月16日(金) 5ヶ月間  
 土・日・祝日・年末年始(12/27～1/6)、ゴールデンウィーク(5/1～5/6)は休み  
 就職活動日:令和7年3月25日(火) 【訓練時間】9:00～15:50

**費用** 受講料無料 教材・訓練資材費 8,140 円(消費税込み)、職業訓練生総合保険 4,300 円  
合計 12,440 円 が別途、自己負担となります。

**定員** 15名 申込者が定員に満たないときは開講されない場合があります。

**応募対象者** 岐阜県内の離職者等(ハローワークに求職登録された方)

**申し込み先** 住所を管轄するハローワークの窓口でお申し込みください。これ以外の方法ではお申し込みできません。

**訓練実施会場** 各会場 無料駐車場完備  
 ・テクノプラザものづくり支援センター 第一別館 (岐阜県各務原市テクノプラザ1-21)  
 ・テクノプラザものづくり支援センター 本館 (岐阜県各務原市テクノプラザ1-1)  
 ・岐阜県立国際たくみアカデミー(実技4日間) (岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋 3545-3)



受講の流れ

ハローワークにて  
相談・申込み

選考会  
筆記試験  
面接

充実の  
学科・実技訓練

実務に直結した  
職場実習

訓練修了  
就職  
(就職支援)

お問い合わせ

株式会社  
**VRテクノセンター**

岐阜県各務原市テクノプラザ1丁目21番地  
テクノプラザものづくり支援センター第一別館

TEL:058-379-2281(担当:櫻井)

<http://www.vrtc.co.jp/stud>

説明会情報等は



こちらへ



# 訓練カリキュラム

<b>訓練目標</b>		学科訓練・実技訓練・職場実習を通じて機械加工・金属加工の知識・技能・計測器の使い方、図面の見方、3次元CADによる図面作成のスキルを身に付け、幅広いモノづくり関連職種への就職を目指す。また、労働安全衛生規則第36条第31号・第32号に定められた「産業用ロボットの教示等および検査等の業務に係る特別教育」の課程を修了する。	
<b>取得可能な資格</b> (受験は任意となっています)		産業用ロボット特別教育修了証、技能検定3級(機械加工、機械検査)	
<b>教科目</b>		<b>教科目の内容</b> <b>訓練時間</b>	
開講式、修了式		開講式、修了式及びオリエンテーション	
<b>学科</b>	機械設計・図面基礎知識	規格の種類(JIS、ISOなど)、機械製図(用紙サイズ、尺度、線種、図形の表し方など)、寸法、精度、材料、機械要素(ねじ、歯車)、加工など機械設計の基本、各項目に絞った課題演習	36時間
	図面総合演習	課題による実践的演習	12時間
	生産職基本	安全衛生(座学)、有機溶剤、ベーシックマナー、工具の取り扱い方、確認試験	18時間
<b>実習</b>	ITツール活用講座	技術資料作成等で役立つWord / Excelの実践的な活用方法	30時間
	組立製造技能	工具・計測器(インチ)の取り扱い、バリ取り/清掃、材料の切断、ヤスリ作業、ボール盤、構造物組立、工具点検/清掃	24時間
	機械加工入門	普通旋盤の構造と操作方法、安全上の諸注意、切削理論、刃具の選定、砥石の選定、機械操作と切削加工	15時間
	機械検査入門	測定機器の種類と用途・仕組み、長さの基準、測定器の器差測定、部品の測定練習	9時間
	3次元CAD基本操作	基本操作の習得 作図、編集、寸法文字入力、CADによる機械製図	90時間
	3Dプリンター実用講座	3Dプリンターによる試作、造形、制作物に対するプレゼンテーション	36時間
	NC工作機械入門	NC加工の概要、工作機とNC制御装置の機能・仕組み、NCプログラム作成、検証	12時間
	CAM初級講座	3次元CADの環境の中で切削加工のための多様なデータを作成する。基本操作と設定、加工シミュレーション、輪郭加工の設定、ソリッドモデルからNCデータ作成、削り出しによる実機加工	18時間
	産業用ロボット特別教育	産業用ロボットに関する知識、産業用ロボットの教示等の作業に関する知識、関係法令、産業用ロボットの検査等に関する知識、産業用ロボットの操作方法、産業用ロボットの教示等の作業の方法、産業用ロボットの検査等の作業の方法	24時間
	<b>就職支援</b>	履歴書・職務経歴書・ジョブカードの書き方、面接の技術、自己評価シート記入	12時間
職場でのマナー等のロールプレイング、チームワーク、仕事の進め方、組織のコミュニケーション、自己分析、キャリアカウンセリング		30時間	
OJT座談会、企業調査・業界研究		12時間	
<b>企業実習</b>	安全衛生、機械加工、金属加工、組立実習 CADでの図面作成、修正 技術資料作成(データ入力等)	162時間	
就職活動日	ハローワークでの求人情報検索、職業相談、求職活動、求人への応募等		
(学科 66 時間 + 実習 258 時間 + 就職支援 54 時間 + 企業実習 162 時間) 総訓練時間 540 時間			

## 産業用ロボット特別教育とは?



**産業用ロボット**は作業の円滑化・効率化により多くの企業などで取り入れられており、今後も**増加傾向**が予想されます。産業用ロボットの教示業務や検査業務に従事する作業者は「**特別教育**」の受講が法令により**義務付け**られています。

## 訓練会場見学・個別相談会のご案内

訓練施設の案内および訓練内容の詳細を説明させていただきます。

- 曜** 日:月曜日～金曜日(祝祭日を除く。)
- 時** 間:随時(必ずお電話 **TEL058-379-2281**)にて**ご予約**をお願いいたします。)
- 実施期間**:当訓練科の募集期間